

住宅用火災警報器には **単独型**と**連動型**があります。

単独型

火災を検知した住宅用火災警報器だけが
警報を発します。

連動型

火災を検知した住宅用火災警報器だけでなく、
連動設定を行っている全ての住宅用火災警報器が
火災信号を受け警報を発します。

火災に気づかず、**逃げ遅れた犠牲者は多い...**

住宅火災による
死者の**半数以上**
が逃げ遅れて
亡くなっているんだ！



●住宅火災における経過別死者
[放火自殺者除く]の発生状況(平成25年中)
出典:平成26年消防白書より

住宅火災の
死者数 997人

その他
43.6%
(435人)

逃げ遅れ
56.4%
(562人)

だから

取替えるなら、
家中にすばやく^{※1}
お知らせする
「連動型」が安心です。



消防法と火災予防
条例により、設置が
必要な場所は寝室・
階段^{※2}(台所^{※3})
です！

※1 約0.5秒～10秒。(周囲の環境によっては20秒程度かかる場合があります) ※2 寝室が2階以上にある場合に設置が必要です。

※3 台所の設置義務については、下の欄でご確認ください。

「住宅用火災警報器」については
お近くの家電取り扱い店等に
ご相談ください。

豊川市消防本部
予防課予防担当

住所 豊川市諏訪1丁目1

TEL 0533-89-9682

※当エリアでは台所の設置義務があります。